

農園便り 8月号 (127号)

2023/8/1

文責 筒口 典康

このところの(7/20)東京の暑さと乾燥は、厳しい。

朝の水遣りだけでは足りない。夕方にも水を撒きに行きます。相撲の夏場所を観戦した後になる。九州、四国、中国地方に水害。梅雨前線の北上に伴い、北陸、東北の日本海側に猛威を振るう。全く、たまったものではない。

地球の表土は強雨によって剥がれ、崩落する。地滑り。河川の排水能力が間に合わない。堤防を越える。山崩れが大河を塞ぎ止め、新たな氾濫をよぶ。たまったものではない。国土の河川管理を見直すしかあるまい。

関東は日照りと乾燥。7月23日(土)東京に、「梅雨明け宣言」出る。東京は、空梅雨でありました。(7/26) 水やりの苦労が始まる。



7/29 徹底的に水を撒く。水溜まりが出来るほど撒く。 7/25 サトイモは「水」大好き。

農園で、水道のカランから遠い方は、大変である。ジョウロ使用の時には10往復。万歩計の歩数が増える。疲労困憊。で、野菜たちに我慢させるしかない。サトイモも、ナスもキュウリも「水」大好きな野菜である。ウリは、地表近くに根が這い回る。仮通路用の板を敷く。板の上から大量の水を撒く。

ジョウロの散水では間に合わないので、ホースを持ち込む。サトイモ、ナスの畝には、水溜まりが出来るぐらいかける。それでナスには丁度よい。

それにしても、今年の暑さはかつてない暑さ。前年と比べることもできない。特異な暑さである。小庭に植えた果樹の葉もうなだれる。鉢に植えていたセミノール(柑橘)が枯れてしまった。

カラン(水道の蛇口)から遠い方々が大変であろうと思い、大タライとホースを置く。「どうぞ、お使いください」。『筒口さん、タライの脇に、使用下さいなり、何か表示した方が使ってくれると思うよ』と助言がありました。

タライは、学校の給食室でいただいた中古品です。「よろしくお使いください」。様子を見ておりますと、皆さん余りお使いになっていない。



7/21 キュウリ 直長 元気そのもの。 7/22 ナスの根元に、少し離して十分に散水する。

有機肥料

「長浜商店 栃木県 (tel 80280-56-1100)((生活クラブ生協)の「玉肥」。粒状で、大きさが、大・中・小と、あるようだ。知らなかったなので、とにかく送ってもらいましたら「大粒」の玉肥が届きました。「中」「小」の粒は、追肥用に良いと思います。宮中の盆栽や野菜畑、温室などで使われているようだ。御用達の有機肥料。追肥には中玉・小玉が良い。

長浜商店は良い有機肥料を量産している。手の届く値段が魅力。JOY マルタ玉肥(大粒) 8kg 4袋 単価2600円 計10400円 送料1240円。

この2年間、延々と使っている。まだ、2袋は、残っている。

「蟹殻」「糠」「オカラ」「落ち葉」などで自作した「ボカシ肥」と、古代生物の泥岩粉(tel 0479-77-4187)(二瓶満吉氏 株式会社ベンチャー21)「ソマチット粉末」を合わせて使っている。「竹チップ」も二瓶さんに連絡すると手に入る。後は水をやるだけ。

「玉肥」「カニ殻」「ぼかし肥」「糠」「ソマチット粉末」の5つで、今のところかなり調子よく育っている。

「蟹殻」は、杉並区グリーンセンター(JA)青梅街道荻窪陸橋東。「ダルマ堆肥」は、タキイ種苗(075-365-0140 京都)。田無警察前の小川種苗でも購入できる。有機堆肥「グリーンランド」は、株式会社エンザ茨城県(0279-67-3577 担当 吉田)。「オカラ」は、西荻窪の越後屋豆腐店(03-3333-5477)桜井さん。「糠」は、保谷の精米所。大泉第4小前の道の北入る。

「醗酵馬糞」は、成蹊大学馬術部(0422-37-3806)。無料。「籾殻燻炭」は、オザキフラワーセンター(03-3929-0544)。「粉炭」・「大炭」は北海道白老町の・・・株式会社大西林業(0144-83-6226)。「牛糞堆肥」は、石神井農協・オザキ。……。

無料で手に入る有機物を探す

千川緑道沿いのススキの仲間(イネ科)。 猛烈なスピードの車が走る。命がけ

だ。 井草高校に抜ける踏切の所に隅(くま)笹が生えている。野球場の脇。 都の警視庁のパトカーの潜む所。

千川沿いの堰堤に生える雑草。 都の作業員の手で徹底的に刈り取られる。これだ！。この雑草だちを使おう。 アオダイショウ(蛇)に出くわすかもしれないが、今年はまだ見てない。 「武蔵関駅」と「上石神井駅」の沿線の北側の小道にも草がある。

青梅街道のケヤキ並木の落ち葉。 善福寺公園の「椎」と「シラカシ」「マテバシイ」の落ち葉。 イチョウ」の葉は堆肥化が難しい。「サクラ」も、×。

成蹊大学・早稲田大学馬術部の「醗酵馬糞」は、無料。 「糠」は精米所。大泉第4小学校裏の菓のドラックストアの敷地内にある。

「オカラ」は、豆腐を買ってから店で分けていただく。無料。 西荻宮前道り、大宮八幡方向へ…。 越後屋豆腐店(03-3333-5477)桜井。 宮前中までは行かない。南側。

地方に旅行した時にパールセンター(脱穀所)で、粃殻。無料。 センターで「米作り農家」を教えてもらおうと、「稲藁」も「粃」も「糠」も格安。驚くほどのお値段。 廃棄物並みに手に入る。 パールセンターでは、麦も大麦も入手できる。 「酒米」「寿司米」の産地のイネの「糠」は、減農薬・無農薬。で、安心できる。

最近、自転車で行動できる範囲で探しているが、ともかく大変だ。 荷が、とても重いので、高齢者の私にはこたえる。 とにかく自動車が無いと、いろいろと大変な話…である。

またまた別の話であります…、密かにクロタラリア(マメ科)の種子を空地に撒く。 東京は寒さで越冬できないので、雑草のように繁殖はしない。 クロタラリアを刈り取って「緑肥」と「マルチ」材料として使う。

清瀬の専業農家の松村さんも利用していると言う。 有効である。 刈り取って、置くだけです。 ラクラクオクオク！。 無料の有機材料は色々ある。 台所で出る調理ゴミも使いたい。

クロレタリヤではなくクロタラリアです。 訂正であります。 しばらく誤って記載していました。ごめんなさい。

竹林の落ち葉 GA東京の監事のNさんの実家の竹林。 「Nさん「竹葉」が欲しいのだが戴けるところ御存知じありませんか」、と聞くと。 『軽トラ一杯でも二杯でももらえますヨ』。 余りの量に驚きまして、辞退。 またの機会にお願いしましょう。 竹林をお持ちの農家の方に相談すれば、もらえそうだ。

果樹の話 (柑橘とイチジク・西山君)

近所の徳農家の西山君の大庭を観察すると、巨大な実の「バンペイユ」。「ブントアン」、「甘夏柑」、「温州ミカン」、「ネーブル」に「柚子」などが、所狭しと植えられている。 6月に入ると、実が膨らんでくる。 5月の花が咲く時に訪れると、庭中良い香りが漂う。 熱海のミカン園にでも行ったようである。 桃なら、桃源郷と言うことになろうか…。 そのような嬉しい庭である。

西山さんは、一頃、畑にイチジクを沢山植られていた。 店に並ばないような最新の品種ばかりである。 中々試食をさせていただけないのが残念なので

すが、とにかく実っている。美味しい果物は、杉並の農協に卸しているらしい。練馬区側の無人販売棚には甘夏しか、置かない。青梅街道荻窪陸橋下のグリーンセンター(農協)に卸しているようだ。

彼が果物作りに興味を持ったのは、我が家の小庭の果樹を見たのがきっかけではないかと自負している。我が家のイチジク(アーノルドカロン種)に梯子をかけて採取。袋にいっぱい収穫して、家に持ち帰ったことがある。採ってくださったと思ったら・・・、お母様へのお土産。ジャムを作るとか言っていた。

とにかく驚いた。面白い人物である。その後アーノルドは、カミキリムシが幹に侵入して、枯れてしまった・・・。

西山君は、ピザ釜を造ったり、庭用のストーブを焚いたり。家の前庭は花をいっぱい咲かせている。花であふれる。また、お手製の看板も楽しい。

メダカをお裾分けしたこともあるので、池も作られているようだ。西山君は、大の自然派なのである。

マンゴー、ミニバナナ、グアバ、パイナップル、パパイヤ、アセロラ、アボガド、ペピーノ、パッションフルーツ、・・・。

これまで、熱帯・亜熱帯の果物を色々とし栽培をしてみました。冬の越冬が難しい。意外と日本の夏の暑さを嫌う。温室内では、乾燥も激しい。ジャングルの気候を再現しなければならない。木陰も必要だ。

10年以上続けて栽培しているものは、ジャボチカバとミラクルフルーツである。ミニバナナなどは、温室では無理なのであります。花芽を付けだす頃になると天窓に届いてしまう。やがて、冬の寒さがやってくる。で、×。

夏の間、露地におろして作る。と、元気に伸び出す。苗が育ちすぎて大きくなり、鉢に植え替えるのがとても大変である。(パパイヤ) 冬越しのために取り込む作業が大変なのである。

梅雨明けからの高温が、熱帯果樹の生育適温のようである。照射する太陽光は、4万ルクス。「水」は、ナス並みに必要・・・。原産地の様子を知りたい。「気候要素のグラフ」が必要だ。で、それこそ「検索」「検索」で、探す。

便利になったものである。万人が、万人。「打ち出の小槌」を持っているのですから凄い。スマホ、コンピューターで「検索」する。色々答えが出てくるのであります。人々は、「打ち出の小槌」⇒「スマホ」を持っている。

直ぐに8月に入る。35℃ 36℃・・・と、気温が上がってくる。警戒アラートが鳴り響く。乾燥も激しい。首に保冷パックを掛ける。水を持参し、飲む。農園に1時間も居ましたならば、体を冷やす。スーパー・コンビニに駆け込む。家に帰ってクーラーのお世話になろう。

T、